

平成28年度

飯島町水道事業会計決算審査意見書

飯島町監査委員

平成28年度飯島町水道事業会計決算審査意見書

第1 審査の対象

平成28年度飯島町水道事業会計

第2 審査の期日

平成29年6月21日

第3 審査の方法

町長から審査に付された決算財務諸表並びに決算報告書が、平成28年度における水道事業の経営成績と財政状態を適正に表示しているかどうかについて、会計諸帳簿及び例月出納検査との照合などにより検証した。

また、年度内の事業全般について関係職員から説明を求め、公営企業の基本原則である公共の福祉増進と経済性発揮の観点から審査した。

第4 審査の結果

損益計算書、貸借対照表等の決算財務諸表、並びに決算報告書及びその他付属書類については、計数に誤りなく適正に記帳されており、当会計年度における水道事業の経営成績及び財政状態を正確に表示しているものと認められた。

また、現金預金、基金の管理についても適正に行われていることを確認した。

第5 総括的意見

平成28年度は、飯島町水道事業が給水を開始してから50周年を迎え、本年度も断水もなく安定給水ができたことで水道事業としての役割を果たした。

年間配水量及び給水量は前年に比べ増加を示し、給水収益は増加している。

一方、有収率は72.6%と前年比0.1%増とほぼ横ばいで、前年の対前年比5.4%減という下落から回復できない。

平成23年度策定の水道ビジョンに掲げた目標有収率は79.9%であり、これからは程遠い現状である。

耐用年数越えの水道管が全体の13%と高い。中でも、石綿管が8kmあり、現在の改修速度は年600mほどで、老朽化した水道管の更新を早急に進める必要がある。

また、当年度の営業収益は前年度より3,412千円1.8%増加している。しかし、現況は先に述べた水道管や建物等の更新に資金が必要であり、加えて企業債の元利償還と多額の資金を必要としている。併せて、これらの事務処理に多くの事務量が見込まれる。

職員は上下水道を担当しており、通常事務負担と年間を通じた安定給排水という重要な事務におわれており全体の事務負担が大きいことから、外部の税理士を入れるなど、職員の事務量の削減を図り、水道管の更新事務・借入金の低利への借り換え事務・浄水場の耐震化等の改修計画の策定・維持管理などに事務量をかけることも検討すべきである。

第6 決算の概要

1 業務実績

平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の業務実績は次表のとおりである。

(1) 業務実績

区 分		平成27年度	平成28年度	対前年度	比較
		(B)	(A)	(A)－(B)	(A)/(B)
年度末行政区人口	(人)	9,780	9,686	-94	99.0%
年度末給水人口	(人)	9,660	9,564	-96	99.0%
年度末給水件数	(件)	3,670	3,711	41	101.1%
配水量	年間 (m ³)	1,240,209	1,257,852	17,643	101.4%
	日平均 (m ³)	3,398	3,484	86	102.5%
有収水量	年間 (m ³)	899,700	912,601	12,901	101.4%
	日平均 (m ³)	2,465	2,500	35	101.4%
1日最大配水量	(m ³)	4,377	4,176	-201	95.4%
負荷率	(%)	77.6%	83.4%	5.8%	107.5%
有収率	(%)	72.5%	72.6%	0.1%	100.1%
1人1日最大配水量	(ℓ)	453.1	436.6	-16.5	96.4%
1人1日平均有収水量	(ℓ)	255.1	261.4	6.3	102.5%

(注) 配水量 = 年間総配水量 (浄水して配水した水量)

有収水量 = メーター器を通過して課金される水量

負荷率 = 配水量 (日平均) ÷ 1日最大配水量 × 100

有収率 = 有収水量 (年間) ÷ 配水量 (年間) × 100

1人1日最大配水量 = 1日最大配水量 ÷ 給水人口

1人1日平均有収水量 = 有収水量 (年間) ÷ 日数 (年間) ÷ 給水人口

(2) 給水人口・有収水量の推移

項 目		H12年	H22年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	
年度末行政区人口	人	11,182	10,190	9,939	9,835	9,776	9,780	9,686	
給水人口	人	10,992	9,947	9,788	9,694	9,648	9,660	9,564	
有収水量	m ³	1,041,712	916,006	908,483	913,644	893,496	899,700	912,601	
内 訳	生活	m ³	779,031	718,669	725,408	715,987	706,382	711,637	723,073
	営業	m ³	122,464	124,451	119,286	129,245	125,642	125,303	124,861
	工場	m ³	128,367	62,315	55,884	61,584	56,396	57,613	57,271
	その他	m ³	11,850	10,571	7,905	6,828	5,076	5,147	7,396

当年度の業務実績をみると、平成29年3月31日現在の給水人口は9,564人であり、また、年間の配水量は1,257,852m³、有収水量は912,601m³である。水源別内訳は、表流水99.6%、地下水0.4%である。

2 予算の執行状況（決算報告書(消費税込み)）

(1) 収益的収入及び支出

予算執行状況は次表のとおりである。

【収益的収入】 (単位：円・%)

項目	区分	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	収入率 (B)/(A)
営業収益		209,114,000	210,472,742	1,358,742	100.6%
営業外収益		21,825,000	22,039,588	214,588	101.0%
合計		230,939,000	232,512,330	1,573,330	100.7%

予算額230,939千円に対し、決算額は232,512千円であり1,573千円上回り、執行率は100.7%となっている。

営業収益の主なものは、給水収益（水道使用料）190,606千円である。

営業外収益の主なものは、長期前受戻入18,903千円である。

【収益的支出】 (単位：円・%)

項目	区分	予算額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A) - (B)	支出率 (B) / (A)
営業費用		175,507,000	169,190,636	6,316,364	96.4%
営業外費用		36,937,000	35,556,151	1,380,849	96.3%
特別損失		1,000	0	1,000	0.0%
予備費		1,870,000	0	1,870,000	0.0%
合計		214,315,000	204,746,787	9,568,213	95.5%

予算額214,315千円に対し、決算額は204,747千円で、不用額は9,568千円であり、執行率は95.5%となっている。

営業費用の主なものは、減価償却費111,410千円、総係費26,378千円、配水及び給水費14,272千円である。

営業外費用の主なものは、企業債の支払利息35,553千円である。

(2) 資本的収入及び支出

予算執行状況は次表のとおりである。

【資本的収入】 (単位：円・%)

項目	区分	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
企業債		42,000,000	41,300,000	-700,000
負担金		0	0	0
繰入金		1,500,000	1,640,000	140,000
合計		43,500,000	42,940,000	-560,000

予算額43,500千円に対し、決算額は42,940千円であり560千円下回り、執行率は96.6%となっている。

主なものは、建設改良事業のための企業債借入金41,300千円、繰入金（配水管布設替工事事業に伴う負担金、補償費）1,640千円である。

【資本的支出】

(単位：円・%)

項目	区分	予算額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A)-(B)
建設改良費		56,738,000	55,097,280	1,640,720
企業債償還金		99,303,000	99,302,443	557
資産購入費		2,043,000	1,621,080	421,920
合 計		158,084,000	156,020,803	2,063,197

予算額158,084千円に対し、決算額は156,021千円で、不用額は2,063千円となり、執行率は98.7%となっている。

建設改良費の主なものは、久根平工業団地排水関連舗装工事（北河原耕地 山の神線第1～第2区）2件、上水道配水管布設替工事（北河原耕地 福知線、高遠原自治会 大横道線、本郷第二耕地 本郷幹線）の3件、計46,730千円である。

企業債償還金は前年度より557千円増の99,302千円であった。

【資本的収支の不足額補てん内訳】

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てん財源は次表のとおりである。

(単位：円)

区分	収入	支出	不足額	補填財源
決算額	42,940,000	156,020,803	113,080,803	過年度分損益勘定留保資金
				109,000,924
				当年度分損益勘定留保資金
				0
				当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額
				4,079,879
				建設改良積立金
				0

3 経営成績（損益計算書(消費税抜き)）

経営成績は次表のとおりである。

(単位：円・%)

区分	平成27年度	平成28年度	対前年度	比較
	(B)	(A)	(A) - (B)	(A) / (B)
総収益 a	214,580,745	217,020,783	2,440,038	101.1%
総費用 b	208,283,988	202,519,138	-5,764,850	97.2%
差引損益 a-b	6,296,757	14,501,645	8,204,888	-
総収支比率 a/b	103.0%	107.2%	4.1	-

総収益は217,021千円、総費用は202,519千円であり、差引収益は14,502千円の純利益を生じ、総収支比率は107.2%である。

なお、前年度繰越利益剰余金116,857千円に当年度純利益14,502千円を加えると、当年度未処分利益剰余金は131,359千円である。

経常収支比率の推移は次表のとおりである。

(単位：円・%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益 a	196,132,486	212,673,135	214,580,745	217,020,783
経常費用 b	211,766,409	208,344,629	208,283,988	202,519,138
差引経常収益(損益) a-b	-15,633,923	4,328,506	6,296,757	14,501,645
経常収支比率 a/b	92.6%	102.1%	103.0%	107.2%

※ 経常収支比率とは、経常収益（営業収益＋営業外収益）と経常費用（営業費用＋営業外費用）を対比したものであり、経常的な収益と費用の関連を示すものである。

(1) 供給単価と給水原価の比較

有収水量 1 m³当りの供給単価と給水原価の推移は次表のとおりである。

(単位：円・m³)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給水収益	189,513,427	186,727,980	188,254,567	190,605,618
年間総有収水量	913,644	893,496	899,700	912,601
供給単価 a	207.43	208.99	209.24	208.86
給水原価 b	231.48	210.45	207.48	198.65
比較 a-b	-24.05	-1.46	1.76	10.21

※ 供給単価＝給水収益÷年間総有収水量

給水原価＝(経常費用-(受託工事費+材料及び不用品売却原価+付帯事業費))÷年間総有収(給水)量

給水原価は、前年度より9円弱減少し、供給単価は前年度と横並びとなっている。その結果、供給単価から給水原価を差し引いた額は10円21銭の黒字となっている。

(2) 収益

収益は次表のとおりである。

(単位:円・%)

区分	平成27年度		平成28年度		対前年度 (A)-(B)	比較 (A)/(B)
	決算額 (B)	構成比	決算額 (A)	構成比		
営業収益	191,780,933	89.4%	195,192,728	89.9%	3,411,795	101.8%
給水収益	188,254,567	87.8%	190,605,618	87.8%	2,351,051	101.2%
受託工事収益	1,304,100	0.6%	2,159,136	1.0%	855,036	165.6%
その他営業収益	2,222,266	1.0%	2,427,974	1.1%	205,708	109.3%
営業外収益	22,799,812	10.6%	21,828,055	10.1%	-971,757	95.7%
加入金	900,000	0.4%	2,565,000	1.2%	1,665,000	285.0%
受取利息及び配当金	236,008	0.1%	141,886	0.1%	-94,122	60.1%
長期前受金戻入	20,240,892	8.8%	18,903,461	8.8%	-1,337,431	93.4%
雑収益	1,422,912	0.6%	217,708	0.1%	-1,205,204	15.3%
合計	214,580,745	100.0%	217,020,783	100.0%	2,440,038	101.1%

収益合計は217,021千円であり、前年度より2,440千円増加した。

① 営業収益

営業収益は、前年度より3,412千円(1.8%)増加した。これは、給水収益が2,351千円(1.2%)増加したことによるものである。

② 営業外収益

営業外収益は、前年度より972千円(4.3%)減少した。これは、加入金が1,665千円(185.0%)増加しているものの、長期前受金戻入が1,337千円(6.6%)、雑収益が1,205千円(84.7%)減少したことによるものである。

(3) 費用

費用は次表のとおりである。

(単位：円・%)

区分	平成27年度		平成28年度		対前年度	比較
	決算額 (B)	構成比	決算額 (A)	構成比	(A)-(B)	(A)/(B)
営業費用	169,356,385	81.3%	166,793,051	82.4%	-2,563,334	98.5%
原水費	2,470,075	1.2%	2,598,969	1.3%	128,894	105.2%
浄水費	9,237,635	4.4%	8,413,039	4.2%	-824,596	91.1%
配水及び給水費	17,412,010	8.4%	14,271,736	7.0%	-3,140,274	82.0%
受託工事費	1,150,000	0.6%	1,904,000	0.9%	754,000	165.6%
総係費	26,465,311	12.7%	26,378,419	13.0%	-86,892	99.7%
減価償却費	109,669,204	52.7%	111,410,138	55.0%	1,740,934	101.6%
資産減耗費	2,729,090	1.3%	1,392,792	0.7%	-1,336,298	51.0%
その他営業費用	223,060	0.1%	423,958	0.2%	200,898	190.1%
営業外費用	38,927,603	18.7%	35,726,087	17.6%	-3,201,516	91.8%
支払利息	38,024,326	18.3%	35,553,051	17.6%	-2,471,275	93.5%
雑支出	903,277	0.4%	173,036	0.1%	-730,241	19.2%
合 計	208,283,988	100.0%	202,519,138	100.0%	-5,764,850	97.2%

費用合計は202,519千円であり、次の要素により前年度より5,765千円 (2.8%) 減少している。

① 営業費用

営業費用は、前年度より2,563千円 (1.5%) 減少している。これは、減価償却費が1,741千円 (1.6%) 増加しているものの、配水及び給水水費における修繕費用や材料費分が3,140千円 (18.0%)、資産減耗費分が1,336千円 (49.0%) 減少したことによるものである。

② 営業外費用

営業外費用は、前年度より3,202千円 (8.2%) 減少している。これは、企業債の支払利息が2,471千円 (6.5%) 減少したことによるものである。

4 財政状況（貸借対照表（消費税抜き））

(1) 資産

平成29年3月31日現在の資産の状況は次表のとおりである。

（単位：円・％）

区分	平成27年度		平成28年度		対前年度 (A)-(B)	比較 (A)/(B)
	金額 (B)	構成比	金額 (A)	構成比		
固定資産	3,048,132,302	88.6%	2,987,846,372	88.4%	-60,285,930	98.0%
有形固定資産	3,045,497,302	88.6%	2,985,366,372	88.3%	-60,130,930	98.0%
土地	14,854,083	0.4%	14,854,083	0.4%	0	100.0%
建物	3,831,833	0.1%	3,578,545	0.1%	-253,288	93.4%
構築物	2,877,122,161	83.7%	2,832,687,786	83.8%	-44,434,375	98.5%
機械及び装置	148,189,970	4.3%	131,326,983	3.9%	-16,862,987	88.6%
車両及び運搬具	13,564	0.0%	13,564	0.0%	0	100.0%
工具器具及び備品	1,485,691	0.0%	2,905,411	0.1%	1,419,720	195.6%
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0	
無形固定資産	2,635,000	0.1%	2,480,000	0.1%	-155,000	94.1%
水利権	2,635,000	0.1%	2,480,000	0.1%	-155,000	94.1%
流動資産	390,612,869	11.4%	391,416,983	11.6%	804,114	100.2%
現金・預金	387,446,717	11.3%	388,204,030	11.5%	757,313	100.2%
未収金	2,820,642	0.1%	2,867,443	0.1%	46,801	101.7%
貯蔵品	345,510	0.0%	345,510	0.0%	0	100.0%
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	
合計	3,438,745,171	100.0%	3,379,263,355	100.0%	-59,481,816	98.3%

資産合計は3,379,263千円であり、次の要素により前年度より59,482千円（1.7％）減少している。

① 固定資産

固定資産は、前年度より60,286千円（2.0％）減少している。これは、工具器具及び備品が1,420千円（95.6％）増加したものの、主に有形固定資産の構築物が44,434千円（1.5％）、機械及び装置が16,863千円（11.4％）減少したことによるものである。

② 流動資産

流動資産は、前年度より804千円（0.2％）増加している。これは、主に現金・預金が757千円（0.2％）、未収金が次のとおり47千円（1.7％）増加したことによるものである。

(2) 負債・資本

平成29年3月31日現在の負債・資本の状況は次表のとおりである。

(単位:円・%)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		前年対比 (A)-(B)	比較 (A)/(B)
	金額 (B)	構成比	金額 (A)	構成比		
負債	2,172,143,811	63.2%	2,098,160,350	62.1%	-73,983,461	96.6%
固定負債	1,534,164,754	44.6%	1,471,231,861	43.5%	-62,932,893	95.9%
企業債	1,534,164,754	44.6%	1,471,231,861	43.5%	-62,932,893	95.9%
建設改良等の財源	1,534,164,754	44.6%	1,471,231,861	43.5%	-62,932,893	95.9%
流動負債	102,633,922	3.0%	108,846,815	3.2%	6,212,893	106.1%
企業債	99,302,443	2.9%	104,232,893	3.1%	4,930,450	105.0%
建設改良等の財源	99,302,443	2.9%	104,232,893	3.1%	4,930,450	105.0%
未払金	1,695,824	0.0%	2,916,481	0.1%	1,220,657	172.0%
引当金	1,635,655	0.0%	1,697,441	0.1%	61,786	103.8%
賞与引当金	1,380,902	0.0%	1,432,191	0.0%	51,289	103.7%
法定福利費引当金	254,753	0.0%	265,250	0.0%	10,497	104.1%
その他流動負債	0	0.0%	0	0.0%	0	#DIV/0!
繰延収益	535,345,135	15.6%	518,081,674	15.3%	-17,263,461	96.8%
長期前受金	535,345,135	15.6%	518,081,674	15.3%	-17,263,461	96.8%
工事負担金	24,670,665	0.7%	86,576,726	2.6%	61,906,061	350.9%
補助金	89,647,874	2.6%	23,932,674	0.7%	-65,715,200	26.7%
その他長期前受金	421,026,596	12.2%	407,572,274	12.1%	-13,454,322	96.8%
資本	1,266,601,360	36.8%	1,281,103,005	37.9%	14,501,645	101.1%
資本金	514,875,197	15.0%	514,875,197	15.2%	0	100.0%
剰余金	751,726,163	21.9%	766,227,808	22.7%	14,501,645	101.9%
資本剰余金	533,368,948	15.5%	533,368,948	15.8%	0	100.0%
その他資本剰余金	533,368,948	15.5%	533,368,948	15.8%	0	100.0%
利益剰余金	218,357,215	6.3%	232,858,860	6.9%	14,501,645	106.6%
減債積立金	11,000,000	0.3%	11,000,000	0.3%	0	100.0%
本取水施設管理 基金積立金	90,500,000	2.6%	90,500,000	2.7%	0	100.0%
当年度未処分 利益剰余金	116,857,215	3.4%	131,358,860	3.9%	14,501,645	112.4%
合 計	3,438,745,171	100.0%	3,379,263,355	100.0%	-59,481,816	98.3%

負債・資本合計は3,379,263千円であり、前年度より59,482千円(1.7%)減少している。

